

第3次グランドビジョンの成果と課題を踏まえた第4次グランドビジョンの構成

第3次グランドビジョン		今後の課題	第4次グランドビジョン		
運営基本方針	成果		運営基本方針	施策の方向性	本文
【運営方針①】 基礎的な図書館サービスを充実します	「資料・情報収集機能、提供機能の充実」 ○市民ニーズを反映した蔵書と知の源泉となる学問体系を意識した知識・教養を高める蔵書のバランスを重視した蔵書構築とその提供を行うことにより、満足度調査では、満足・やや満足の割合が平成28年度の60.3%から令和元年度の84.4%に上昇した。	新規 非来館・非接触型サービスとしての電子書籍の導入や館内 Wi-Fi 環境の整備などICTを活用したサービスの実施	運営方針1 生涯の学びを 支え、人と人との交流を創出する図書館	施策の方向性(2) 様々な形態の資料の整備と新たな生活様式にも対応した環境整備	利用者ニーズやインターネット社会に対応した情報提供を行うため、電子書籍の導入や Wi-Fi 環境の整備など ICT を活用し、コロナ禍後の新たな生活様式に対応した資料やサービスの提供を目指します。
【運営方針①】 基礎的な図書館サービスを充実します	「資料・情報収集機能、提供機能の充実」 ○障害者サービスにおいては、視覚障害者等向けの資料の製作・収集に努めるとともに、対面読書や録音図書の製作に従事する音訳協力者の育成を積極的に行った。さらに、聴覚障害者向けのサービスとして、手話で楽しむお話し会やバリアフリー映画上映会の実施、障害等により来館が困難な方への宅配サービスを行うことにより、高齢者・障害者に対するサービス環境を拡充することができた。	新規 視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律(読書バリアフリー法)施行に伴うサービスへの取り組み	運営方針3 多様な利用者が利用できる図書館	施策の方向性(1)全ての人が利用しやすいサービスの充実	読書バリアフリー法に基づき、文字拡大や読み上げ対応ができる電子書籍の導入やマルチメディア DAYS(デイジー)の視覚障害者以外への利用促進など ICT を活用したサービスに取り組むとともに、障害に応じたサービスアクセシブルな形態の資料の提供・利用環境の整備を行います。
【運営方針①】 基礎的な図書館サービスを充実します	「図書館という空間の魅力向上」 ○平成30年3月に中央図書館に自学・自習コーナーをさだ図書館、牧野図書館ではラーニングルームを設置し、御殿山図書館、津田図書館、香里ヶ丘図書館でも自学自習タイムを実施することにより、滞在型図書館としての機能を高めることができた。		運営方針1 生涯の学びを 支え、人と人との交流を創出する図書館	施策の方向性(5) 図書館利用促進の取り組みの推進	図書館の利用促進のため、SNS やホームページによる情報発信の充実、「サードプレイス(第3の居場所)」としての場の特徴を生かし、市民の学びや読書などにつなげるなど、さらに居心地の良い空間としての充実を図っていきます。
【運営方針②】 家庭生活及び職業上の課題や地域課題の解決のための各種支援機能を強化します	「課題解決支援」 ○「レファレンスサービス」をポスターやデジタルサイネージ、バックヤードツアーの中での紹介により周知に努めた。 ○「図書館を使いこなす講座」を開催し、辞書や事典、郷土・行政資料などの紹介やその調べ方など市民の情報活用能力の育成を図った。 ○資料・情報の検索・提供を行うとともに、読書相談など市民の課題解決に向けた支援を行った。 ○その中で、「枚方の文化財」「禁野火薬庫」「認知症」「医療・健康情報」等、問い合わせ多いテーマのパスファインダーを作成し、窓口やホームページで情報提供を行うことにより、セルフレファレンスによるサービスを強化できた。 ○約450タイトルの地域資料を電子化することによりスピーディーなレファレンス対応を行うことができた。	充実 レファレンスサービス事例の蓄積 新規 eレファレンスサービスなどへの展開	運営方針1 生涯の学びを 支え、人と人との交流を創出する図書館	施策の方向性(3) 課題解決支援の推進	市民生活や仕事、地域活動などで出た課題にいつでも対応できるよう、eレファレンスサービスの開始やパスファインダーの作成・配布などセルフレファレンス機能の強化、さらに資料やデータベースの整理等を行うことはもとより、市民の関心や暮らしに役立つテーマ(子育て、健康、就労支援等)に関する資料・情報の提供や講座の開催を行います。

第3次グランドビジョン		今後の課題	第4次グランドビジョン		
運営基本方針	成果		運営基本方針	施策の方向性	本文
【運営方針③】 教育的役割を重視した取り組みを推進します	「 <u>読書習慣の育成、情報活用能力の育成</u> 」 ○第3次枚方市子ども読書活動推進計画策定。	充実 乳幼児期からの読書習慣を育てるために保護者対象の講座を開催	運営方針2 子どもの読書活動の推進に取り組む図書館	施策の方向性(1)家庭における乳幼児期からの子どもの読書活動推進	乳幼児期からの読書は、子どもの感性や読解力、語彙力を伸ばします。そこで、これからお母さん、お父さんになる「プレママ」「プレパパ」を対象に、子どもへの絵本の与え方や読み聞かせ講座を開催します。また、保護者を対象とした子どもの読書に関する情報提供、学齢期・ヤングアダルト期へと成長する子どもの発達段階に応じた「おはなし会」等の企画事業、「ブックリスト」の作成・配布により、家庭での日常生活における子どもの読書習慣の定着につなげていきます。
				施策の方向性(3)子どもの読書活動および学習活動の発表の場の提供	「子ども向け図書館活用講座」や「子ども司書講座」を実施するなど、子どもたちが読書や図書館に関心を深められるきっかけづくりを行います。また、学校や学校図書館と連携した催し(調べ学習コンクール、ビブリオバトル等)を充実させます。
				施策の方向性(4)子どもの読書活動推進ボランティアの育成・支援	子どもの成長や年代に応じた読書活動推進ボランティア養成講座を実施します。また、ボランティア団体に対して団体貸出や交流会を実施するなど、地域でのボランティアの活動を支援します。
	「 <u>読書習慣の育成、情報活用能力の育成</u> 」 ○調べ学習コンクールやビブリオバトルなどの学校との連携事業の実施。 ○市内全中学校区(19校区)に、公立図書館経験がある学校司書19人を配置し学校図書館の環境整備や学校教育での読書、調べ学習の支援を行った。 ○調べ学習や並行読書などの団体貸出図書を学校へ搬送する学校巡回便の運行を開始した。 ○平成28年4月に子どもに本を届ける基金を設立、基金を活用して団体貸出用の図書を購入し、小学校45校に届けた。	充実 小学校への学校司書の配置により、子どもの読書活動推進をさらに進める 新規 児童生徒1人1台配置するタブレットを活用した学校図書館支援(電子書籍の活用等)	運営方針2 子どもの読書活動の推進に取り組む図書館	施策の方向性(2)学校図書館の活用に向けたさらなる支援	学校司書の育成や計画的な小学校への学校司書配置など、学校図書館に対するさらなる支援に取り組むとともに、子どもの読書活動の推進に向けて、小・中学校の1人1台のタブレット環境を活かした読書習慣の定着と情報活用能力の向上を支えています。
【運営方針④】 魅力的かつ効果的・効率的な運営体制を構築します	「 <u>効果的・効率的な図書館運営</u> 」 ○平成28年の市立図書館コンピュータシステム更新に合わせて、市内64小中学校すべての学校図書館蔵書のデータベース化と市立図書館コンピュータシステムとのオンライン化を行った。これにより、市立図書館と学校図書館との蔵書データの一元管理が可能となった。				
【運営方針④】 魅力的かつ効果的・効率的な運営体制を構築します	「 <u>各図書館施設の役割分担と連携</u> 」 ○中央図書館を司令塔とした、中央図書館・分館・分室・自動車文庫の役割を明確にし、中央図書館において、	充実 分室の活用 今後の分室のあり方を検討	運営方針1 生涯の学びを支え、人と人との交流を創出する図書館	施策の方向性(1)魅力ある蔵書の充実	生涯にわたり必要な情報を取得するために幅広い年代や、様々な利用目的の人々のニーズを把握し、蔵書計画に基づいたバランスのとれた蔵書を構築します。

第3次グランドビジョン		今後の課題	第4次グランドビジョン		
運営基本方針	成果		運営基本方針	施策の方向性	本文
	第2次枚方市立蔵書計画及び第3次子ども読書活動推進計画などの策定を行った。	新規 枚方市駅周辺における「枚方市駅前図書館機能」の実現		施策の方向性(4) 本や情報を通じた出会いの場、世代間交流の場の創出	本や情報を通じた出会いや、様々な世代が交流できる機会を創出するために、中央図書館ボランティアとの連携・協力、ビブリオバトルや読書会をはじめとした市民の生涯学習の機会や発表の場を提供します。
	「効果的・効率的な図書館運営」 ○効果的・効率的な運営体制の構築として、生涯学習施設と図書館の6複合施設へ指定管理者制度を導入し一体的な運営を行った。 ○指定管理者制度導入により、導入前と比較し開館時間は約 1.5 倍、来館者数は8%(約4万人)の増加となった。		運営方針4 効果的・効率的な運営による魅力的な図書館	施策の方向性(1)効果的・効率的な運営による魅力的な図書館の構築	分室について、管理運営方法を含め将来的な地域の図書館機能としてのあり方を検討します。自動車文庫等物流機能を生かし、地域や施設等へのアウトリーチサービスの充実や普及に取り組みます。常に要望の高い市駅周辺の図書館機能の充実に取り組みます。
	「施設の老朽化対策と施設配置等の見直し」 ○市有建築物保全計画に基づく施設改修を実施。 ○老朽化が進行しバリアフリーが遅れていた香里ヶ丘図書館の建替えを行い、公園の一部と一体的に運営することでまちの魅力向上を図った。 ○香里ヶ丘図書館の建替えに伴い、利用圏域にある東香里、茄子作、釈尊寺分室の3分室を閉室し、施設配置の見直しを行った。			施策の方向性(2) 中央図書館の役割	図書館施策に関する企画及び統計、調査研究、市立図書館における選書、児童や障害者等各サービスの連絡調整、分館・分室の管理運営など市立図書館の統括を行います。
	「職員の知識・技術・能力の育成・継承」 ○専門的スタッフの計画的な育成を図るため、ジョブローテーションによる人材育成を行うとともに、研修実施により職員の資質の向上を図ることができた。	充実 中央図書館専門スタッフのさらなる計画的な育成を図る。	運営方針4 効果的・効率的な運営による魅力的な図書館	施策の方向性(4) 職員の人材育成	本市において蓄積した図書館サービスの専門的知識・技術の継承と向上を図り、市立図書館や学校図書館で適切に業務遂行が行えるよう計画的な職員育成を行います。
—	—	新規 高齢者サービス施策への視点	運営方針3 多様な利用者が利用できる図書館	施策の方向性(2) 高齢者サービスの拡充	人生 100 年時代と言われる長寿社会において、高齢者の読書活動は読書習慣の維持・向上にとどまらず健康寿命の延伸としても期待されるものです。健康寿命等に関する特集やイベントの実施と

第3次グランドビジョン		今後の課題	第4次グランドビジョン		
運営基本方針	成果		運営基本方針	施策の方向性	本文
					ともに、高齢者向けの読書ボランティアの養成にも取り組みます。
—	—	新規 多文化・多言語サービスへの視点	運営方針3 多様な利用者が利用できる図書館	施策の方向性(3) 多文化・多言語サービスの拡充	IFLA/UNESCO 多文化図書館宣言に基づき、すべての市民が情報や知識に公平にアクセスできるよう、多言語のおはなし会の実施や外国語資料の充実など「多文化・多言語サービス」の提供について関係機関などと連携し進めます。
—	—	新規 施策実施に伴う財源確保への視点	運営方針4 効果的・効率的な運営による魅力的な図書館	施策の方向性(5) 財源確保の取り組みの推進	ふるさと寄附金「子どもに本を届ける事業」のPR 活動、図書館壁面及び雑誌カバーへの広告添付や図書館内施設へのネーミングライツパートナーによる広告収入などにより、財源確保の取り組みを推進します。